

平成28年12月2日  
総合政策局公共事業企画調整課  
大臣官房公共事業調査室

## インフラストック効果の情報ポータルサイトを開設！

国土交通省では、インフラストック効果に関する情報を分かりやすい形で提供・共有（見える化・見せる化）するため、ポータルサイトを開設しました。

ストック効果とは、インフラが社会資本として蓄積され、機能することで継続的かつ中長期にわたって得られる効果です。ストック効果には、耐震性の向上や水害リスクの低減といった「安全・安心効果」や、生活環境の改善やアメニティの向上といった「生活の質の向上効果」のほか、移動時間の短縮等による「生産性向上効果」といった社会のベースの生産性を高める効果があります。このような効果を分かりやすい形で提供・共有（見える化・見せる化）するため、ポータルサイトを開設しました。

本ポータルサイトでは、全国各地の「ストック効果の事例」、「ストック効果をめぐる動き」、「国土交通白書・広報誌」等の情報を一元化し、提供しています。また、「ストック効果の事例」については、分野別、地域別に調べられるよう工夫しています。

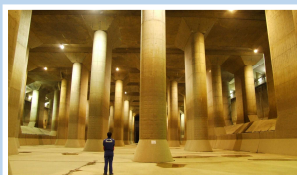
今後も、随時情報を更新し、内容の充実に努めて参ります。

○「インフラストック効果情報ポータルサイト」URL

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/stock/index.html>



釧路港国際物流ターミナル



首都圏外郭放水路



北陸新幹線・下新川海岸



阪和自動車道・関西国際空港

ポータルサイトに掲載されているストック効果の事例

○問い合わせ先

国土交通省総合政策局公共事業企画調整課 中根 達人、神田 真太郎、松下 裕作  
TEL：03-5253-8111（内線24533、24534）、03-5253-8912（直通） FAX：03-5253-1551

国土交通省大臣官房公共事業調査室 中村 昂雅

TEL：03-5253-8111（内線24297）、03-5253-8258（直通） FAX：03-5253-1560





# 釧路港国際物流ターミナル整備事業

## 東北北海道の酪農生産基盤を強化する釧路港

現在 now

将来 future

インフラ



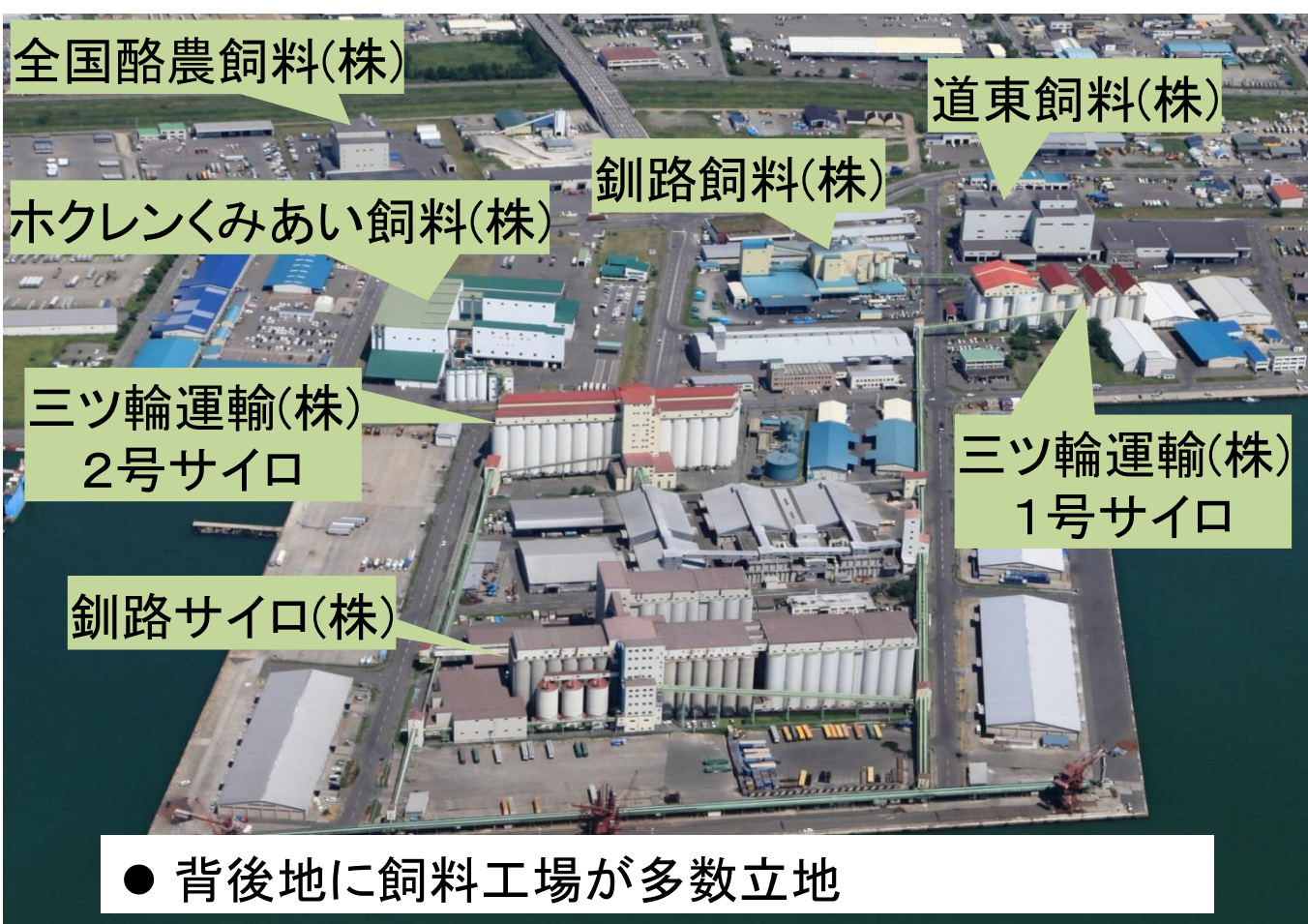
西港区 第2埠頭 岸壁(水深12m)

岸壁水深14m  
荷役機械等を整備

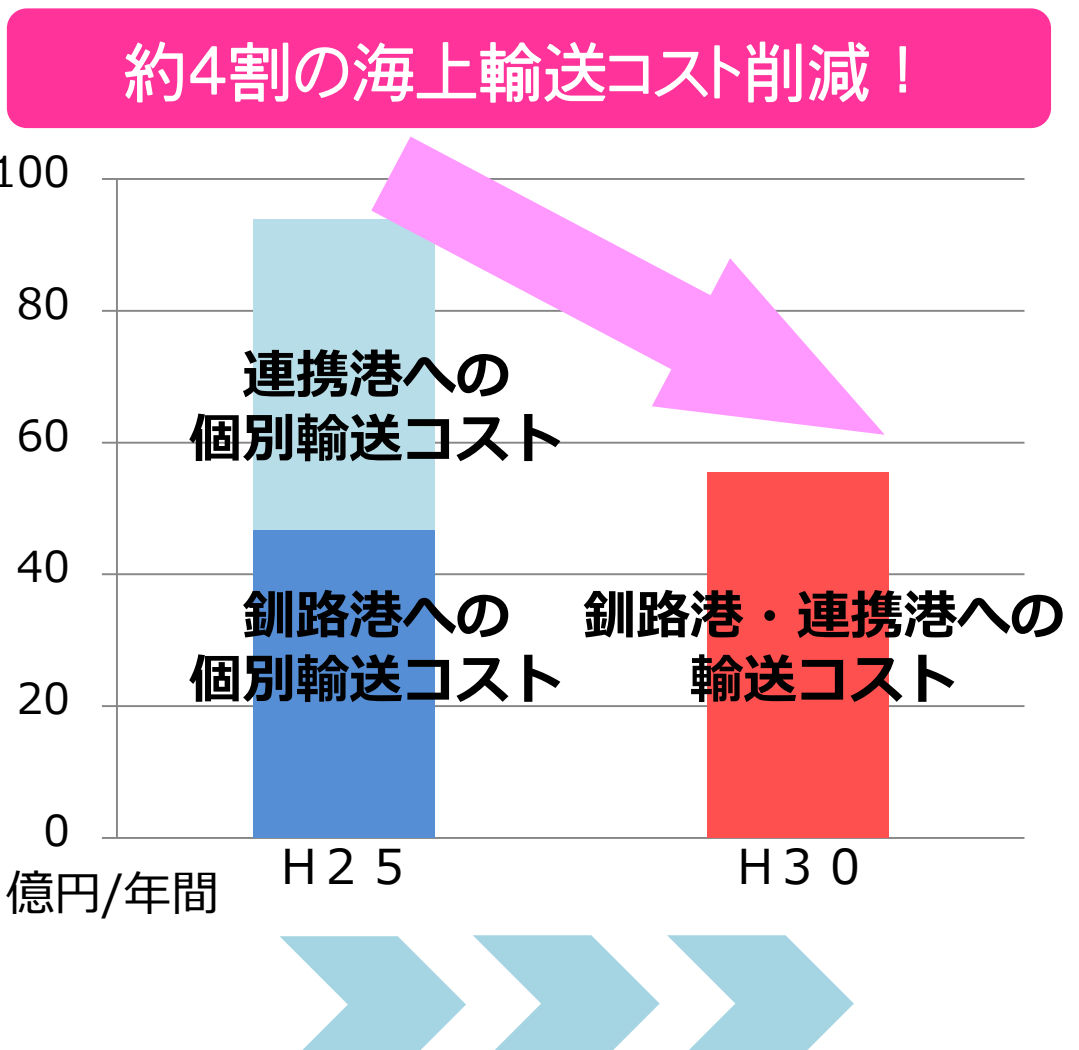


平成30年 利用開始予定

地域



● 背後地に飼料工場が多数立地



(企業の声)  
ニーズの高まりや、運搬コストの削減、国際バルク港整備を踏まえサイロの増設を決めました。



三ツ輪運輸(株)2号サイロ  
14基増設



釧路飼料(株)  
28基増設

供給能力の増強

大型船が入港可能な岸壁整備により、**飼料原料の海上輸送コストを削減**

飼料原料の輸送コストの削減や**企業のサイロ増設等により、安定的かつ安価な供給体制が構築**

これにより、酪農家の経営改善及び生産力向上が期待

### 東北北海道の牛乳工場



ホクレン農業組合連合会ヒアリング結果 (H25年度)



# 地下の大神殿が支える 春日部の暮らしと産業



首都圏外郭放水路(埼玉県)

before  
整備前(H12年)



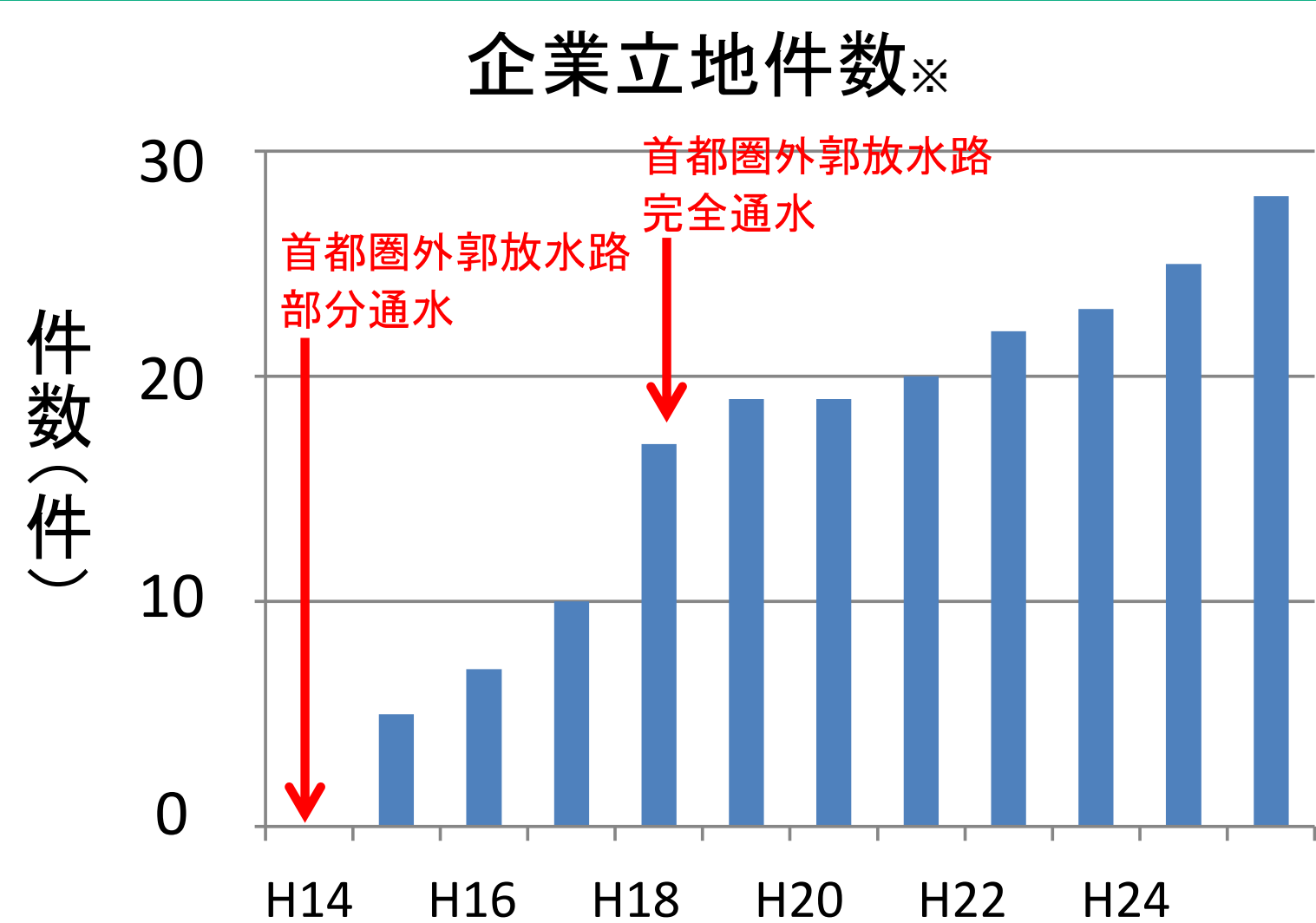
after  
整備後(H26年)



- 首都圏外郭放水路等の整備により水害による浸水戸数が軽減  
約7,000戸(S50~59の平均) → 約500戸(H17~26の平均)
- 春日部市では、部分通水後の2003年度から「産業指定区域」※1を指定  
「水害に強い都市基盤」※2を積極的に広報  
→ 物流倉庫やショッピングセンター等28件の企業が新たに進出

※1 都市計画法第34条第12号に基づく指定  
※2 「水害に強い都市基盤」を広報し企業を誘致(春日部市HPより)

産業指定区域内に新たな企業が進出



進出企業からの声

外郭放水路が通っているため、水害の発生の危険性がないと考え災害にも強いまちであると実感しております。

(株)玉俊工業所 <流通>



世界最大級の地下放水路である首都圏外郭放水路が通っているため、水害で倉庫が水浸するのを防ぎ商品を守ることができる点が良いかと思っております。

(株)小原運輸倉庫 <運輸>



進出企業からは、「水害に強いまちであると実感」などの声(春日部市HPより)

ストツリ  
効果



# 新幹線開通等を契機に本社移転！ 海岸整備で守る経済！



北陸新幹線・<sup>しも にい かわ</sup>下新川海岸(富山県)

## 北陸新幹線開通



北陸新幹線の開通により、**移動時間の短縮効果**が発生し、**交流人口が増大**

平成20年2月 越波状況



甚大な高波被害

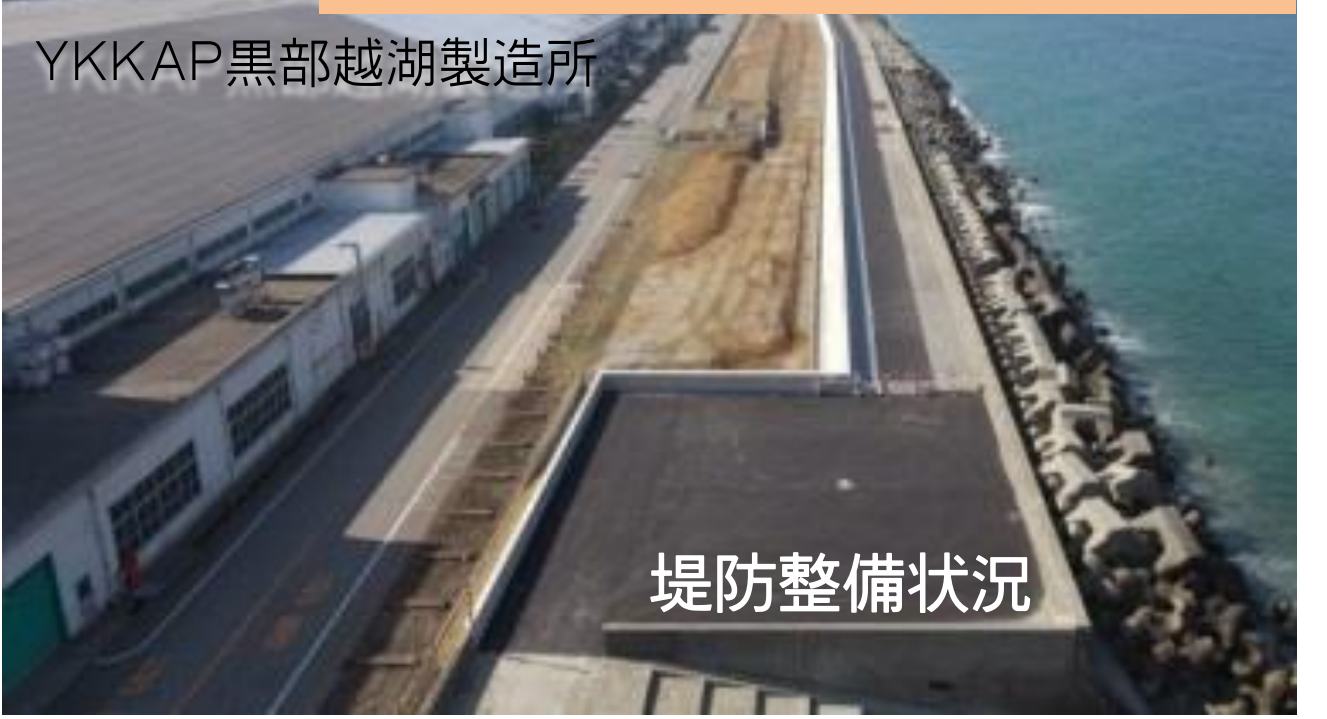
特にYKKは、**震災への備え**や**新幹線開通を契機**に、平成27年より東京から黒部市へ**本社機能を一部移転**、**研究開発拠点を集約**



本社機能の移転等により  
住環境整備が進展！



## 下新川海岸高波対策

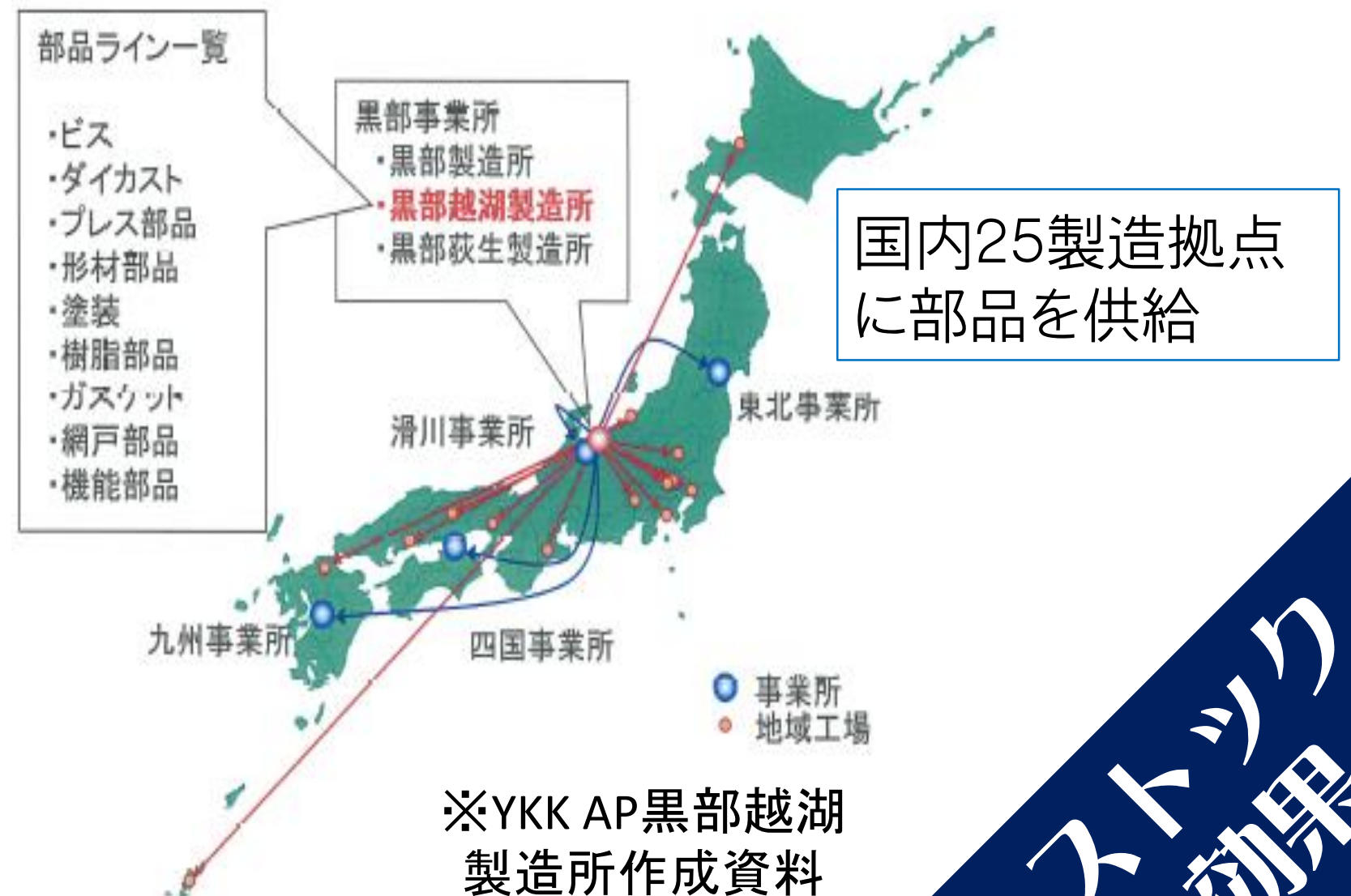
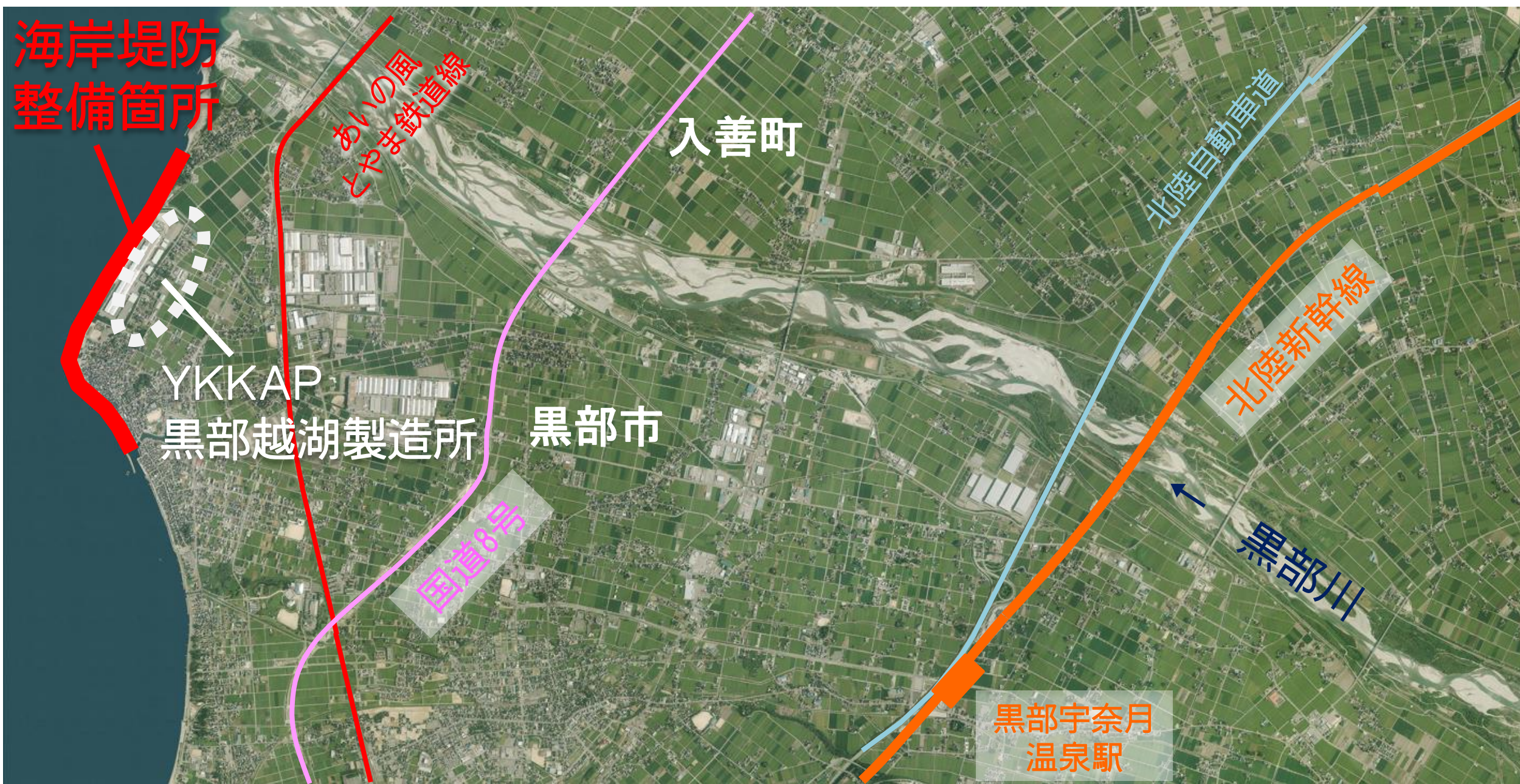


YKKAP黒部越湖製造所

堤防整備状況

国内で**唯一の部品専門工場**である黒部越湖製造所が被災した場合、**全製造拠点にも影響**

黒部越湖製造所(建材部門の基幹工場)



ストック効果



# 阪和自動車道整備による インバウンド観光振興



## 阪和自動車道(和歌山県)・ 関西国際空港(大阪府)

- 往復時間が短縮し、長時間滞在が可能となったことから、観光消費額が増加
- 外国人観光客の増加も顕著であり、関西国際空港からの道路アクセス向上により、新規観光客を獲得
- 外国人来客数の増も含めた新たな観光ルートの確立に期待

関西国際空港からの入国外国人数

約115万人(H14) **約3倍** 約317万人(H26)

白浜町への外国人観光客が増加

約0.8万人(H14) **約10倍** 約8万人(H26)



20年間で売上が約4割増  
①とれとれ市場(大型商業施設)



しららハマ  
②白良浜



③アドベンチャーワールド



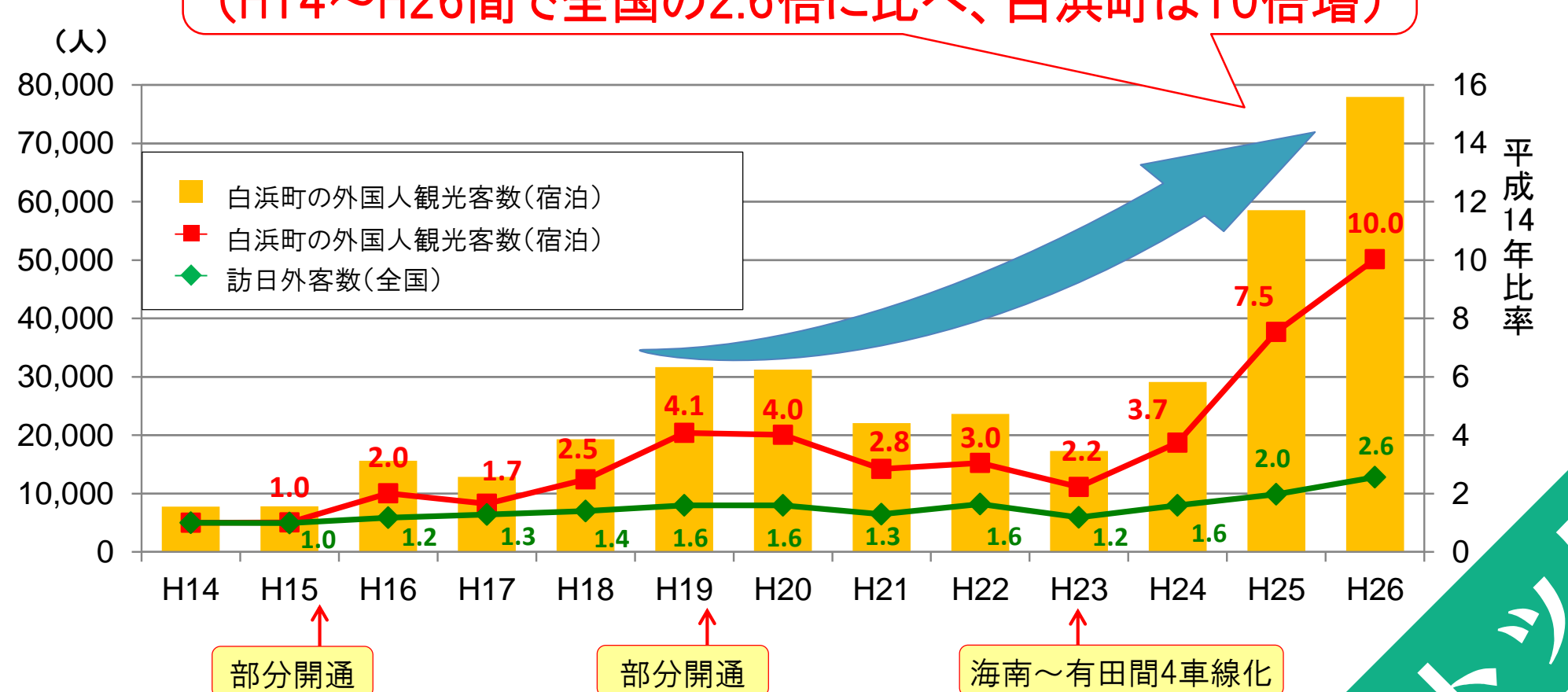
白浜町への利便性向上が、1人あたりの観光消費額増を後押し

外国人来客数の増も含めた新たな広域観光ルートの確立に期待

年	阪和自動車道 開通済区間	アクセス時間※1 (大阪市～白浜町)	日帰り客1人当たり 観光消費額※2
H14	松原JCT～御坊IC	4:06	4,154円
	約27kmの延伸	往復約3時間の短縮	約1.8倍
H20	松原JCT～南紀田辺IC	2:33	7,646円

※ 1) アクセス時間:【事前】H17道路交通センサスより算出、【事後】H22道路交通センサスより算出  
※ 2) 観光消費額:和歌山県観光統計調査報告書(H21.3)

白浜町への外国人観光客が増加  
(H14～H26間で全国の2.6倍に比べ、白浜町は10倍増)



ストツツリ  
効果